

HDD MUSICの基本操作

HDD MUSIC再生画面



選局方法を選んで再生する (P.108)

曲を頭出しする

◀▶を選ぶ

- ランダム再生(右記)時に◀▶を選んでも、再生中の曲しか頭出しできません。

早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

再生中の曲のリストを表示する

再生中リストを選ぶ

条件を選んで再生する (リピート/ランダム/スキャン)

1 設定を選ぶ

2 再生する条件を選ぶ

- 条件は選曲方法によって異なります。
- 条件はひとつしか選べません。

繰り返し再生(リピート)

- すべて：全曲
- 1 曲：再生中の曲
- アルバム：再生中のアルバム内の全曲
- プレイリスト：再生中のプレイリスト内の全曲

順不同に再生(ランダム)

- すべて：全曲
- アルバム：再生中のアルバム内の全曲
- プレイリスト：再生中のプレイリスト内の全曲
- 選曲方法(P.108)がフィーリングリンク・カテゴリ再生の場合、ランダム再生できません。

曲を探す(スキャン)

- アルバム：再生中のアルバム内の全曲
- プレイリスト：再生中のプレイリスト内の全曲
- 各曲のサビ部分を再生します。(サビスキャン)
- 再生時間の設定→P.109
- サビ部分は曲調解析により決定されます。サビ以外の部分が再生される場合もあります。
- SDメモリーカードから読み込んだ音楽データは、曲の先頭から再生されます。

再生中の曲を 「お気に入り」に登録する

お気に入りに登録を選ぶ

- 最大99曲登録できます。
- 複数の曲を選んで「お気に入りに」を追加することもできます。(P.111)

録音データの曲調解析の状況を確認する (録音データ解析中のみ)

解析状況を選ぶ

- 曲調解析が終了すると、本機で録音データを再生できます。
- 解析中の録音データがCD3枚分表示されているときは、CD録音することはできません。CD1枚分の空きができるまでお待ちください。

■ 曲調解析について

音楽CDから本機のHDDに曲を録音する際、その曲の最も盛り上がっているサビ部分から、テンポ、リズム、ビートなどの特徴を抽出し、曲の印象を自動的に解析します。(曲調解析)
曲調解析には、ミュージックソムリエ技術^{*1}を使用しています。

- SDメモリーカードから読み込んだ音楽データは曲調解析されません。
- お客様の主観とは異なった曲が選ばれる場合もあります。
- 解析結果は編集できません。

※1 ミュージックソムリエ技術とは、ワインを選ぶソムリエのように、そのときのフィーリングに合った曲を選べる音楽選曲インタフェース技術です。

